

# 中央区平和展

～ 永遠の平和を願って～



有楽町ガード脇の惨状（撮影 石川 光陽）

中央区平和都市宣言

昭和六十三年三月十四日 議決第 十五号  
昭和六十三年三月十五日 告示第二十六号

いまいごとたちどまり

平和の尊さをみつめよう

なごやかな幸せも

こよなき繁栄も

平和の光が消えたなら

すべてが失われる

私たちの手にもこの輝きごと

明日の世代に伝えよう

一九八八年三月一五日

この日 私たちは

永遠の平和を願い

中央区が平和都市で

あることを宣言する

開催期間

平成28年2月24日(水)から  
3月10日(木)までの開庁日

会場

中央区役所本庁舎1階ロビー  
日本橋区民センター1階エントランスホール  
月島区民センター1階コミュニティサロン

## 「中央区平和展」の開催にあたって

永遠の平和は人類繁栄の礎であり、すべての人々の共通の願いです。しかし今なお、世界各地で紛争やテロが絶えず、多くのかげがえのない命が奪われている痛ましい現実があります。平和を脅かす暴力に屈することなく、国や人種の違いを乗り越えて協力し合い、一日も早くすべての人々が安心して暮らせる世界平和の実現に向けた取り組みが何よりも大切であります。

本区は昭和63年（1988年）の「中央区平和都市宣言」以来、平和を区政のあらゆる施策の根幹に据え、この「平和展」をはじめ、「平和の都市の楽しい集い」やいつでも誰でもが戦災に関する記録・資料を御覧いただけるホームページ「平和祈念バーチャルミュージアム」、平和モニュメント、平和基金などを通して恒久平和の尊さを世界に発信し続けております。

戦後70年以上が経過し、先の大戦を知る世代が年々減少しております。忌まわしい戦争の惨禍を再び繰り返さないために、この貴重な体験を記録・保存することはもちろん、次の世代にしっかりと語り継ぐことは今を生きる私たちに課せられた大きな使命です。

「中央区平和展」は、本区における空襲被害や学童疎開、戦中・戦後の生活など、当時の状況を物語る写真や資料を公開展示するとともに、戦災体験者の証言を納めたDVD上映することにより、戦争という悲惨な歴史を風化させることなく広く伝えようとするものです。この展示を通じ、あらためて平和の尊さ・大切さを考え、見つめ直すきっかけとなることを切に願っております。

貴重な写真や資料をご提供いただきました多くの方々に心から御礼申し上げます。

平成28年2月

中央区長 矢田 美英

# 永遠の平和……。それは人類共通の願いです。

## 写真パネル等展示リスト

中央区役所本庁舎 1階ロビー				
資料名	提供者	資料名	提供者	
国民学校の児童たち／昭和18年4月	池田 勤助	焼夷弾撒布の一例	国立公文書館	
地下鉄銀座駅出入口の埋没者を救助する警視庁警備隊	撮影：石川 光陽	バケツで懸命に消火活動にあたる女性 銀座で	東京大空襲・戦災資料センター	
復旧に手間取る銀座の街		B29 焼夷弾投下	財団法人 日本地図センター	
数寄屋橋の爆撃現場		東京大空襲直後の燃える中央区 (昭和20年3月10日撮影)		
初の夜間爆撃後の日本橋室町付近惨状		東京大空襲前の中央区 (昭和20年3月8日撮影)	財団法人 日本地図センター (一部写真)	
有楽町ガード脇の惨状		旧京橋区・旧日本橋区空襲被害		
不発の250キロ油脂焼夷弾		B29東京空襲	毎日新聞社	
玉音放送の翌日、皇居前広場に集まる人々		爆撃で燃える日本橋付近		
終戦から一年後の日本橋交差点付近		焼け跡 日本橋浜町・両国		
ちやぶ台を囲む一家		河合 徳司	空襲警報発令の想定で実施の灯火管制の訓練	読売新聞社
戦前の数寄屋橋付近			S13年・賑わう日本橋の全景	
戦禍が拡大し、疎開学寮で授業を行うようになった	塚越 順之助	警視庁屋上から見た銀座空襲	提供：国土交通省 国土地理院	
昭和21年3月、京華国民学校集団疎開解散式の記念撮影	京橋図書館	M69油脂焼夷弾		
相撲大会／宇佐美学園	国立公文書館	東京の戦災概況 (ポスター)	提供：東京大空襲・戦災資料センター	
学童疎開		昭和はじめの東京市とその周辺 (ポスター)		
戦禍のあとー浜町河岸	国立公文書館	東京大空襲 いのちの被災地図		
都市空襲の脅威				
灯火管制実施区域	国立公文書館			
警戒管制の真意義	国立公文書館			

日本橋区民センター 1階エントランスホール			
資料名	提供者	資料名	提供者
泰明国民学校にも直撃弾	撮影：石川 光陽	焼夷弾で焼き尽くされた東京大空襲 (昭和20年3月10日)の惨状	共同通信社
泰明国民学校		疎開地へ出発する児童たち／昭和19年8月	京橋図書館
空襲で焼けた歌舞伎座		十思小学校集団疎開先記念写真 一万松院集団疎開一	
ドーム屋根を焼失した東京駅 (丸の内南口側)		三原橋附近ー焼土の運搬	毎日新聞社
3月10日東京大空襲直後の迷彩された国会議事堂	終戦直後の露店 一銀座通りー		
MPが交通整理をする銀座四丁目交差点	昭和通りに作った農園で耕す人々		
帝都近傍図 (初版) 表	菊地 正浩	国民服にモンペ姿、戦時下の通勤 東京駅前	提供：国土交通省 国土地理院
学寮で遊ぶ児童たちの足元にたくさんのかぼちゃ	西山 隆	日本橋 終戦直後の両岸は瓦礫の山	
手紙を書く疎開児童			空中写真で見る東京主部の移り変わり (ポスター)

月島区民センター 1階コミュニティサロン			
資料名	提供者	資料名	提供者
道路横につくられた待避壕	池田 勤助	家庭防火担任者と服装 其の1	国立公文書館
空襲を受けた銀座四丁目交差点付近	撮影：石川 光陽	毒ガスを感じするには臭と色	(財)日本地図センター
数寄屋橋交差点 避難する親子		1945年3月10日空襲後の東京中心部	
戦禍が拡大し、疎開学寮で授業を行うようになった	河合 徳司	空襲警報が発令されたときの街角	毎日新聞社
空襲で灰燼に帰した馬喰町付近	後藤 種吉	国民学校の学童疎開	
隣組の女性たちによる銀座裏の防空演習	共同通信社	出発する子どもたちと残る子どもたち	
昭和15年に制定された国民服	国立公文書館	焼け跡 銀座四丁目	読売新聞社
防空に対する各家庭平常の準備 其の1		戦後の銀座上空を飛ぶ米軍の飛行機隊	
防空に対する各家庭平常の準備 其の2		人々は逃げることを禁止されていた (展示パネル)	提供：地図推進協議会

(提供者：敬称略・順不同)

## 物品資料リスト

中央区役所本庁舎 1階ロビーに展示しています。

資料名	提供者	資料名	提供者	資料名	提供者
電灯笠 [灯火管制用電灯遮光具]	郷土天文館	M69 油脂焼夷弾	中央区所蔵	絵本 ボクラハガッカウへ	中央区所蔵
市民防空訓練通知		東華国民学校 修了証書		絵本 コクミンガッカウ	
明治座付近	中央区所蔵	燈下管制 東京電燈株式会社		絵本 ヨイコドモ	
通知文「町会員各位へ急告“空襲に対する我等の心構へ”」		空の王者 荒鷲爆撃隊双六		家庭防空	
通知文及び券 (疎開学童への無料理髪通知及び理髪券)		戦勝カルタ		愛国下敷	
		敵陣突破バズルゲーム		墨塗り教科書 初等科国語2	
	空中国防の趨勢	墨塗り教科書 初等科国語3			

○展示内容は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

(提供者：敬称略・順不同)

## DVD 上映

各会場で戦災体験者の証言や平和アニメなどのDVDを上映します。

## 資料の収集

区では、平和関係資料の収集および保存を行っています。戦時下を物語る写真や物品がありましたら、提供のご協力をお願いします。

問合せ先：区民部地域振興課地域事業係 TEL：3546-5339